

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（12月4日～12月10日掲載分）
- 2 現場レポート
 - ・～マリンレジャーと地域活性化の新たな拠点に～「いき湯がっぱ海の駅」が登録認定されました
 - ・「船員の養成を目指して」鹿児島港初寄港 練習船「大成丸」の見学会を開催！！
- 3 お知らせ
- 4 イベント情報

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報
（12月4日～12月10日掲載分）

----- 報道発表 -----

環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰 ～ 優れた取組みを行っている事業者をたたえて顕彰 ～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1210-kankyo-02.pdf>

環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに ～ 宮崎市で『交通エコロジー教室』を初めて開催します ～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1210-kankyo-01.pdf>

九州で22番目の海の駅が誕生！ ～ 「ふくおか・おどヨットハーバー海の駅」の認定証授与式が行われます ～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1210-senpaku.pdf>

----- お知らせ -----

平成26年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について（自動車）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/car/file09b.htm>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施公示

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

企画競争結果の公表

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_KEKKA

----- 分野別情報 -----

《バリアフリー》

交通バリアフリー通信 第11号

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file10/kbftuusin_011.pdf

- 2 現場レポート

～マリンレジャーと地域活性化の新たな拠点に～

「いき 湯がっぱ 海の駅」が登録認定されました

「海の駅」というとどんなイメージでしょうか。

「海の駅」とは、マリーナや公共の船舶係留施設にプレジャーボートで気軽に立ち寄り、周辺の観光地や食事を楽しむ事のできる海の交流施設のことをいいます。一般的には、既存の施設を活用して運営をしているのが特徴であり、海からだけでなく陸上からの利用も可能になっています。海の駅は「いつでも、だれでも、気軽に、安心して立ち寄り憩うことの出来る場所」をコンセプトに平成12年に広島県で誕生して以来、北海道から沖縄まで全国各地で登録を受けています。

さる11月26日、壱岐市勝本町湯本に、壱岐島内で初めて「いき 湯がっぱ 海の駅」が登録され、全国で149ヶ所目、九州では21ヶ所目、長崎県内では7ヶ所目の海の駅となりました。

「いき 湯がっぱ 海の駅」は、地元で働く若者を中心とした団体「湯本きばろう会」が、地域活性化のメイン事業として、地元湯本漁港の岸壁などを利用し、自分たちで一から作り上げた新しいタイプの海の駅です。

海の駅の名称に使われている「湯がっぱ」とは、現地に「河童の証文石」なる物が残っていて、その昔、同地区には悪さをする河童がおり、村人に懲らしめられた。その反省の証として河童が石に証文を書いた物だという言い伝えがあるそうです。河童は地区のイメージキャラクターにもなっております。

当日は、心配された雨も降ることなく、認定式には、壱岐市長、長崎県壱岐振興局長、地元選出県議会議員等の来賓挨拶に引き続き、海の駅ネットワーク理事長から湯本きばろう会会長へ「海の駅認定証」の交付、海の駅の看板授与、地元小学生によるテープカットなどが行われ、盛大な認定式典となりました。

その後のオープンイベントでは、同駅オリジナル新作丼「ぎょぎょ丼（地元の新鮮な魚介を使用した丼）」「ぎょぎょ天（魚介を使用したすり身天）」の試食会、魚肉ソーセージの製作体験、魚釣り体験等が行われ、多数の参加者で賑わっておりました。

同海の駅は、温泉と、新鮮な魚介類に恵まれたヒーリングスポットです。すぐ近くには、見た目そのままの「猿岩」もあります。壱岐に行かれたときは、是非訪れてみてはいかがでしょうか。

また、今月13日には、福岡市に九州で22番目となる「ふくおか おどヨットハーバー 海の駅」が新たに認定される予定で、当日17時から開催される開設式では、同海の駅が「光のヨットハーバー」となる、イルミネーション点灯を行うこととなっております。こちらにも訪れてみてはいかがでしょうか。

九州運輸局においては、今後も海の駅が新たな海と陸との交流拠点として活用されることによって、地域の活性化につながるよう、海の駅に関する取り組みを推進して参ります。

「海の駅認定証」の交付の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_289_1.pdf

「船員の養成を目指して」鹿児島港初寄港 練習船「大成丸」の見学会を開催！！

四面を海に囲まれている我が国にとって、海上輸送は経済の発展、国民生活の安定のために大変重要な輸送手段です。九州運輸局（鹿児島運輸支局）では、海上輸送に重要な役割を果たしている船員を対象とした行政につきましても所掌していません。

我が国の船員数は、昭和49年の約28万人をピークとして年々減少しており、平成25年10月には約6.5万人となって、外航船員、内航船員、漁業船員といずれの船員数も大幅に減少しています。

これを年齢構成で見ると45歳以上の中高年齢者が半数を超えており、特に内航海運では6割以上と著しく高齢化してきています。

このように将来の船員不足が深刻な問題となっている内航海運業界に対して、若い優秀な船員を効果的に養成する必要から、内航船舶の実態に即した乗船実習を行うために国内初となる内航用練習船として建造された、独立行政法人航海訓練所の「大成丸」が4月に就航し航海訓練が行われています。

このたび、11月27日に鹿児島港に初寄港する機会をとらえ、本船の見学会を同27日及び29日に計画したところ、内航海運業に携わる企業の方々21名及び将来船員を目指す鹿児島県立鹿児島水産高校の生徒等31名が見学会に参加しました。両日とも本船の実習生や本船乗組員の方が案内人となり、船内設備の詳細な説明を行って頂き船内見学を実施しました。

29日の生徒の見学会では、実習船橋で操船シミュレータによる操船体験や最新の機器等に直接触れることができました。また、質疑の時間では、生徒から活発な質問が出されるなど、学校では得られない体験を肌で感じ、船員となる夢に向かって大変有意義な経験となったことと思います。

今後も日本の内航船や船員の実態等を幅広くPRする活動をはじめ海事産業の人材育成に努めて参りたいと思います。

見学会の様子は、次のURLからご覧下さい。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_289_2.pdf

九州運輸局では、輸送機関等に人流・物流が集中する年末年始の輸送の安全に万全を期するため、「平成26年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検」を次のとおり実施中です。

1. 実施期間

平成26年12月10日(水)から平成27年1月10日(土)まで

2. 実施内容

陸上・海上の各輸送機関等（鉄軌道交通、自動車交通、海上交通、利用運送業）について、安全管理・安全対策等の実施状況、関係法令等の遵守状況、施設等の点検整備状況、テロ対策及び新型インフルエンザ等対策の実施状況等を点検します。

【募集しています】『海フェスタくまもと』のシンボルマークと標語募集中！！

海フェスタくまもと実行委員会は、平成27年7月18日から8月2日まで熊本市・天草市・玉名市・宇城市・荒尾市・宇土市・上天草市・長洲町で開催される『海フェスタくまもと』の「シンボルマーク」と「標語」を募集しております。

“海フェスタ”は「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむことを目的に海にゆかりのある自治体で毎年開催されており、フェスタ期間中は船の一般公開や体験乗船など、さまざまなイベントがおこなわれます。

なお、今回募集している「シンボルマーク」と「標語」は応募作品の中から各1点に最優秀賞として賞金10万円が贈られます。応募締切は平成27年1月9日、皆様のご応募よろしく申し上げます。

九州運輸局は『海フェスタくまもと』を応援しています！

応募要領は下記URLからどうぞ

<http://www.umifesta-kumamoto.com/> または

http://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&type=top&id=6978

海の日・海フェスタについては下記URLからどうぞ

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk1_000026.html

【海事振興部 旅客課】

4 イベント情報

ながさきクリスマス

日時：開催中（平成26年12月27日（土）まで）

場所：長崎市街地一帯（出島・長崎水辺の森公園周辺他）

概要：長崎駅から出島、南山手の旧外国人居留地の間にある公園や公共施設が、キラキラと輝くLEDのイルミネーションで彩られる「長崎クリスマス」。付近の教会で実施されているクリスマスシーズンのイルミネーションと相まって、感動的な光の景色が広がります。期間中には、様々な関連イベントも開催されます。

豊後二見ヶ浦ライトアップ

日時：平成26年12月24日（水）～平成27年1月4日（日）

場所：大分県佐伯市 上浦大字浅海井(あざむい)小島

概要：佐伯市のシンボルのひとつ「豊後二見ヶ浦」。初日の出スポットとして、毎年多くの人々が訪れます。夫婦岩を結ぶ大しめ縄は、長さ約65m、重さ約2トン、最大直径約75cmで、海上に浮かぶ豊後二見ヶ浦のジャンボしめ縄のライトアップは迫力があります。

//////// 編集部より //////////////////////////////////////
師走に入り何かと慌ただしいこの時期、街では「クリスマスが今年もやってくる~。」などなど、いろんなクリスマスソングが聞こえてきます。夜は綺麗なイルミネーションが楽しませてくれ、とても楽しい気分になる今日この頃です。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。
////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm
本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html
九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192